

巡回型めむろ☆未来ミーティング対応書

(今後の対応が必要な事項 ・ 次回までに検討が必要な事項)

↑該当する項目に○を付けてください

トーク開催日	令和4年1月20日(木)
トーク会場	西芽室地域福祉館
対応が必要な事項	②中学生の部活の学校間の選択肢の件
担当部署	教育推進課
対応方針 * 該当項目を残し、他は取り消し線をかけてください。	1 即対応する(した) 2 中長期的に検討する 3 対応できない
対応内容	<p>【質問・意見内容】</p> <p><u>学校のことで、西中と芽中と分かれている中で、生徒数の違いが大きすぎて、部活を選べないことがあるなど、子どもの可能性を奪っている側面もあるかなという印象である。</u></p> <p><u>この競技なら芽中に行かせたかったというような声も聞こえてくる。</u></p> <p><u>学校の区分けがうまくいっていないような気がする。子どものチャンスを摘まないようにしてほしい。②</u></p> <p>【対応内容】</p> <p>通学区域については「芽室町立小、中学校通学区域に関する規則」等を踏まえ、今後の児童・生徒数も考慮しながら検証してまいります。</p> <p>また、「学校の通学区域制度の弾力的運用」として一部の地域ではありますが、芽室小学校区、芽室中学校区にお住いの方でも芽室西小学校、芽室西中学校に通うことができる制度もございます。</p> <p>部活動について、各学校では生徒や教員の人数、部活動指導員の配置状況を踏まえ、指導内容の充実、生徒の安全性の確保、教員の負担軽減の観点から円滑に部活動が実施できるよう適正な数の部を設置するよう努めています。</p> <p>また、少子化に伴う部員の減少等により、単一の学校では特定の競技・文化活動を行うことができない場合は、複数校による合同部活動の取組も推進しております。</p>